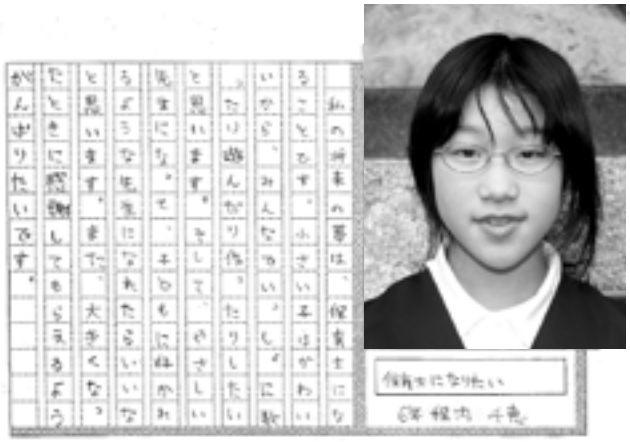
広見短歌会

降る雪のおくへ尾燈ゆるがせて去り行く人よゆめふりむくな　武田　幸子
還暦の記念に植えし庭の柚子太き実のなる十余り五つ　山本まつゑ
恩師の墓やっと探しあて声あげり風に落葉が舞い上る日に　佐々木登美子
煩わしさみな振り捨てて生きねばと元日の朝ふと思いたり　渡辺キヨ子
うばめがしの落葉ふみしめ磯山を芽吹くつわぶき探し歩めり　須藤ヒサヱ
琴平宮石段登る軽き足あの遠き日がいたく偲ばる　松﨑　静香
表札に家族の如く虎太郎と墨新しく子犬の名前　松下　啓脩
三匹の猫の親子にほだされて認知症の夫今日は穏しき　蛭谷　寿子
思い出はやさしく遠くかえりこずはるか彼方に消ゆるでもなし　渡辺八千代
卵よりかえりし亀がひたすらに砂浜急ぐすこやかなれよ　越智　坂一
探し人の有線放送しんしんと暮れ初む里にひびき伝はる　高田　治子
年金をためいて孫にお年玉笑顔に癒され初春祝う　伊手リツヱ

ひまし川柳会

帯解いて女心も揺らぐ宿　水野　貞子
帯締めの赤に色香がまだ残り　清家　厚美
さあ出番ママさん帯をきりり締め　川添　忠昭
緊張から脱けて仲人帯解く　松岡　正志
帯に切符挟んで生きる夜の蝶　渡辺　光男
帯革の穴がだんだんお隣へ　熊本　中心
簡単にひとりで結ぶ文化帯　上田タケミ
帯封も切らず新聞二三日　宮本ヨリヲ
伊達帯の中にひっそり空財布　西田　正念
若旦那兵児帯太い腹へ締め　小越　安隆
父さんがほろり娘の帯姿　高橋　麗子
リハビリの父の帯持ち一歩二歩　渡辺　照子
桜吹雪髪に止めてお茶の会　山本　益恵
白雲の帯あざやかにジェット飛ぶ　栗木　一郎
祝いごと以外は眠る帯着物　宇津本アヤ子
母さんの着物と帯で披露宴　山本　雅之

大きくなったら　三島小学校